

坂出市再生可能エネルギー導入推進計画 第2回策定検討委員会 議事概要

日 時	令和5年1月26日(木) 15時00分～16時40分
場 所	坂出市役所 本館3階大会議室
議 事 次 第	1. 開 会 2. 会長挨拶 3. 議題 ①坂出市再生可能エネルギー導入推進計画(案)について ②パブリックコメントの実施について ③今後のスケジュールについて 4. 閉 会
出席委員	10名

議事内容 ◆：委員、◇：事務局

【事務局からの説明】

①坂出市再生可能エネルギー導入推進計画について

第1章 基礎情報

1. 計画策定の背景・目的
2. 計画の位置づけ
3. 計画期間等
4. 脱炭素に向けた本市及び香川県取組
5. 本市の地域特性

第2章 温室効果ガス排出量調査

1. 現状の温室効果ガス排出量
2. 温室効果ガス排出量の将来推計
3. 温室効果ガス排出量の現況および将来推計のまとめ

第3章 再生可能エネルギー導入ポテンシャル

1. 検討対象とする再生可能エネルギー
2. 再生可能エネルギーの賦存状況
3. 再生可能エネルギーの利用可能量の推計
4. まとめ

第4章 2050年脱炭素社会に向けた将来像、ロードマップ

1. 2050年脱炭素社会に向けた将来像
2. 脱炭素ロードマップ

第5章 再生可能エネルギー導入目標

1. 基本方針
2. 再生可能エネルギー導入目標

第6章 再生可能エネルギー導入施策

1. 基本方針と施策の方向性
2. 具体的な再生可能エネルギー導入施策

第7章 再生可能エネルギー導入の推進体制

1. 推進体制の整備
2. 計画の進行管理

②パブリックコメントの実施について

③今後のスケジュールについて

【委員からの意見】

◆本計画においては、坂出市がこれからどのような形に向けて進めていくのか、それに対して我々がどのような協力ができるのかを考えていくことが重要であると思う。また、再生可能エネルギーの導入促進を図るにあたり、法律などによる規制等の把握等が必要と考える。

◇法的な規制等については、これから庁内横断的に施策を協議、立案していく際、どのような課題があるかを洗い出す作業をしていく必要がある。

◆今後施策を進めるにあたり、様々な関係者からご意見をいただきながら計画の中で優先順位を決めて、実行していくことが必要である

◆本計画を見させていただいて、2050年のゼロカーボンの実現に向けて取り組みを進めるためには、これだけのことをしないといけないという筋道が明確化されたと思う。

◆太陽光発電設備だけではなく、太陽熱利用システムなど、その他の再生可能エネルギーについての普及促進を図っていくことも大切である。また、脱炭素の取組について、楽しく参加でき、日常生活から省エネ等に組みんでもらえるよう、坂出市から市民の皆さまに知らせていただけるような取り組みを進めていただければありがたい。

◇太陽熱利用設備は太陽光発電設備に比べ安価に導入でき、防災等にも有用であるなど、様々な再生可能エネルギーのメリットについて広く周知していく。また、既存サイト類に関しても、より多くの方に知っていただいて、楽しく温暖化対策に参加していただけるツールとして広報等していく。

◆電気料金当の高騰により、家計のやりくりなどで多くの努力を強いられる状況ではあるが、結果として省エネなどゼロカーボンの推進に向けたライフスタイルの転換などの方向性が出てきている。市として、今後もゼロカーボンの実現を重要施策として捉え、取り組んだ内容が見える化できるよう考えていただきたい。

◆ゼロカーボンを考える会議、協議の場に若い方が参加できる方法があればいい。施策の優先順位を決める際にもこうした体制が大切である。

◇若い方が参加できる形を研究していきたい。

◆今回の計画にもございましたウェルビーイングという考え方が大事であり、住みがいいがある、生きがいいがあるというのはウェルビーイングであり、その環境をつくる一つのテーマが再生可能エネルギー（脱炭素）の問題である。

◆本計画の内容は色々な情報を盛り込んでいただき素晴らしいものだと思いますが、施策の優先順位を見出していくことも必要。

以上、閉会